

平成25年1月17日

平成24年11月15日に掲載いたしました本学部海洋生産システム学講座の教授公募について、募集期間を延長しましたのでお知らせいたします。
なお、変更後の公募要領は次のとおりですので、よろしくお願いいたします。

平成25年1月17日

関係機関の長 殿

国立大学法人長崎大学大学院
水産・環境科学総合研究科長
中 田 英 昭 (公印省略)

教員（教授）の公募について（依頼）

このたび本研究科では、下記要領により教員を公募することになりました。
つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただきたく、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名および人員 教授 1名
2. 所属 水産・環境科学総合研究科水産科学領域海洋生産システム分野、
水産学部海洋生産システム学講座
3. 担当予定講義科目
水産学部での概論科目「水産と船」のほか、大学院・学部で海洋生産システム学分野の講義科目および実験・実習・演習等を担当していただきます。また、教養教育科目の担当をしていただきます。
4. 専門分野
海洋生態系の持続的な利用に注目して、生産活動への展開を含め、他分野と協力して広い視野に立った教育研究活動を行うことに意欲を持つ方、主に海洋生産システム学分野で船を用いた教育研究が出来る人材を求めます。また国際的に活動するとともに、地域に貢献できる仕事を行うことが望まれます。
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方。
ただし、外国人にあつては、日本語の読み書きに支障がないこと。
 - (2) 専門分野に関する優れた業績または担当の業務経験を有し、学際的・国際的な広い視野にたった教育研究活動を通して社会に貢献出来る方。
 - (3) 教員等の経歴が15年以上ある方（大学院を含む）。
6. 採用予定日 平成25年4月1日

7. 提出書類

- (1) 履歴書（学歴，職歴，所属学会，学位の種類，学会の受賞暦，資格などを記載するとともに，6カ月以内に撮影した写真を貼付のこと。）・・・1通
 - (2) 業績目録（審査付学术论文，その他の学术论文，著書，報告書，特許，その他に分け，著者名，題目，掲載誌名，巻，最初と最後の頁，発表年月などを記載）・・・1通
 - (3) 主要論文の別刷り又はそのコピー（10編程度）・・・各1部
 - (4) これまでの研究の概要（2000字程度）・・・1通
 - (5) 今後の教育，研究に対する抱負（2000字程度）・・・1通
 - (6) 外部資金（科研費・助成金・寄付金・受託研究費・共同研究費など）の導入実績
・・・1通
 - (7) その他，海技関係の資格をお持ちの方は，記載して下さい。
 - (8) 所見を伺える方（複数可）の氏名，所属，連絡先，e-mail address・・・1通
- ※ 上記(7)(8)は必要要件ではありません。

8. 提出期限 平成25年2月1日（金）【当日消印有効】

9. 書類送付先 長崎大学水産学部支援課総務係
〒852-8521 長崎市文教町1-14

※ 封筒に「教員（海洋生産システム分野）応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で送付すること。

なお，提出された書類の情報は，本選考以外に使用しません。また，選考後，当該書類は返却致しません。

10. 問い合わせ先 水産・環境科学総合研究科 教授 高山 久明
TEL：095-819-2809 FAX：095-819-2799
E-mail：kyumei@nagasaki-u.ac.jp

11. その他

- (1) 選考にあたって面接などをお願いすることもあります，その際の旅費は自己負担とします。
- (2) 長崎大学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。本研究科では，業績（研究業績，教育業績，社会貢献等）および人物の評価において同等と認められる場合は，女性を採用します。
- (3) 海洋生産システム分野所属の構成員と専門分野は次のとおりです。

教授	合田	政次	（海洋計測器学）	（平成25年3月退職予定）
教授	山口	恭弘	（漁業生産システム学）	
教授	高山	久明	（水産情報学）	
教授	武田	重信	（水産海洋学）	
教授	亀田	和彦	（海洋社会科学）	
准教授	藤田	伸二	（海洋情報解析学）	
准教授	松下	吉樹	（漁業技術論）	
准教授	万田	敦昌	（海洋物理学）	
准教授	山本	尚俊	（海洋社会科学）	
- (4) 水産・環境科学総合研究科ホームページ <http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>
水産学部ホームページ <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm>